
第 2 9 3 号

2025 年 3 月 31 日

日 本 気 象 学 会

関 西 支 部 ニ ュ ー ス

- 第 15 回気象サイエンスカフェ in 関西
- メールアドレス登録のお願い

〒 540-0008

大阪府中央区大手前 4 丁目 1-76

大阪合同庁舎第 4 号館

大阪管区気象台内

日本気象学会関西支部

TEL (06) 6949-6308

ホームページ：

<http://kansai.metsoc.jp/>

E-mail：

kansai-info@metsoc.jp

(注：メールアドレスはスパム対策のため全角で記しています。

メール送信の際は半角で入力してください。)

○第 15 回気象サイエンスカフェ in 関西報告

関西支部は毎年、一般社団法人 日本気象予報士会 関西支部とサイエンスカフェを共催しています。

今年は寒波もいつとき緩んだバレンタイン翌週末となる 2 月 15 日（土）昼下がり、いつもの大阪心斎橋の英國屋にて「“気象”の道を進むあなたへ ～研究か就職か？大学院生が語る進路選択」と題しての開催となりました。

話題提供者は京都大学 大学院理学研究科 地球惑星科学専攻 修士課程 2 年生の、野村鈴音さん。南大東島でフィールド研究生活の経験もあり、それを「楽しい」と言い切る一方でプログラミングにも詳しく、例えば計算負荷を軽くして一般普及スペックの PC で高精度の予測計算を実現する検討も行っておられる、若き優秀なタフネス人材です。

東大 1 名、高校生 2 名を含む学生 6 名に、民間気象会社から 1 名、北米グレートプレーンズで竜巻を対象にする予報業者が 1 名、さらには榊原支部長まで加わって、なんだか凄い巡り合わせで総勢 16 名のお茶会になりました。

学部 2 年、3 年生に高校生までいる反面、大学院か就職かの分岐点である学部 4 年生の姿が見えないあたり、近年の若年層の進路選択事情が垣間見える気がします。



サイエンスカフェの風景

4年生の切迫がなかったためか、意外にも渦中の年齢層が就活や院進の具体的な疑問と体験談をみっちりぶつけあう流れにはならず、野村さんの研究内容や、北米竜巻事業紹介など他の話題が濃い1時間半が過ぎてゆき…。そろそろ三々五々の散会にしましうかと言ったあたりから、皆さん思い思いに話が盛り上がり、誰も帰らない（笑）。

いつも談話室のスケジュールがうまくて、時間延長の融通をきかせてくれる心齋橋英國屋さんのお取り計らいに感謝です。

気象学会関西支部の夏季大学や、気象予報士学生会の口頭宣伝も織り交ぜて、参加者全員には大満足いただけたようです。我々役員はもちろんのこと気象業界全体が、若年層を確実に気象学会員・気象予報士会員に引き込んで、世代交代の地盤を固めて行かねばなりません。学会・予報士会活動が、今の時代の若年層文化に響くよう、今後も集客方法や企画内容を模索し工夫していきたいと思います。（文責：常任理事 引地慶）

○ メールアドレス登録のお願い

関西支部ニュースは年3回（5月、10月、3月）発行予定で、2006年度から関西支部ホームページに掲示して閲覧していただいています。支部ニュース発行、例会などの開催通知等は支部全会員にE-mailで配信しています。まだ登録されていない会員の方は、会員氏名・番号、E-mailアドレスを関西支部事務局まで、ご登録いただくよう重ねてお願いいたします（関西支部の連絡先などは最初のページをご覧ください）。